【最近のこれはお見事！】『のみとり侍』まさかと思ったが、ほんとにこういう仕事があったそうです(^-^)。

シネマズライフ

2018年5月18日発行 第144号 http://p.booklog.jp/users/rion-takagi

貴樹 諒音（たかざ りおん）

【最近のこれはまずいぞ！】『ゼニガタ』『ルパン三世』の銭形警部のお話ではないそうです。

映画の風景　日本の風景

㍐ 大阪　新世界 ㍐

『クソ野郎と美しき世界』という映画がある。こんな映画だ。

【EPISODE. 01「ピアニストを撃つな！」】
走っている…、一人の美女が走っている。名前はフジコ、理由はある男を探しているのだ。男の職業はピアニスト。名前はゴロー。ある事から彼を愛するようになったのだ。しかし、実はフジコにはヤ○ザでマットドックと言われている大門の愛人だった。大門は逃げ出したフジコを子分のジョーと共に追うが…。

【EPISODE. 02「槇吾ちゃんと歌喰いの巻」】
歌を唄う人々から《唄》を喰ってしまう少女と知り合った槇吾。まずは自宅に匿（かくま）う。しかし、ちまたでは唄を奪われた歌手達が困り果てていた。そんな中、槇吾はある事実に気づき…。

【EPISODE. 03「光へ、航る」】
息子を亡くしたオサム・裕子夫婦。オサムはヤクザな生活を送っていた男だ。二人はある事を知り沖縄へ行くが…。
そして…。

【EPISODE. 04「新しい詩（うた）」】
三つの物語の主人公達が集まったパーティ。物語の混沌とした世界のそれぞれの結末が語られる…。

記憶に新しい【SMAP】の解散騒動。紆余曲折の末、稲垣吾郎・草彅剛・香取慎吾三人がジャニーズを辞め、新しい活動を開始した。映画は解散経緯などを思うと、裏に出ない混沌たる時期からの【新しい出発】を示唆（しさ）しており、明るい気分になり好感が持てる。

大阪の【新世界】は、数少なくなった大阪人の気概を感じられる町だ。明治時代から、何もかも飲み込み新しい世界を作ってきた【新世界】。それは明るい新しい物語の始まりでもあった。

そして、彼らの新しい物語が始まる。

『クソ野郎と美しき世界』２０１８年　日本　監督 脚本：騨子雲 山内ケンジ 太田光 児玉裕一
出演：稲垣吾郎 草彅剛 香取慎吾 浅野忠信 満島真之介 馬場ふみか 中島セナ 尾野真千子 でんでん 神楽坂恵 新井浩文

映画は稲垣吾郎・草彅剛・香取慎吾三人の[演技者]としての特質を生かしており、それぞれのエピソードは断性的で、これからどんな【新しい地図】を描(か)かれるのか楽しみである。

コラム

人に知ってほしいのか 知ってほしくないのか？ と思う件

中編

日本には他にも不思議な文書が多いのだが、「読めない！」という文書は意外と少ない。パターンがあるものの文書に書かれている文字が《神代文字》として残っているから、読める文書も多いようだ。

《神代文字》は神社にも伝わっている物もあり、さすがに歴史の古い日本ならではだなと思う。徳島県の大宮八幡神社に残る《阿波文字》がその典型で、日本語の五十音に対応しており、伊勢神宮に奉納された奉納文にも《阿波文字》で書かれた文書もあるそうだ。

しかし、すべてが読める訳ではなく、いまだに解読できないものもある。《筑紫文字》がその代表で、壁画だろうとも言われているが、少なすぎる文字数という事もあり解読はされていない。

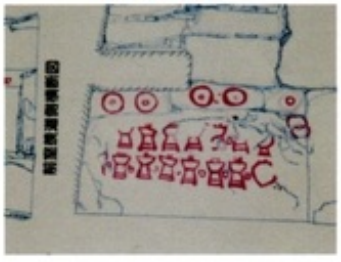
↑『和字考』
三井寺（園城寺）住職・敬光による解説書。

《神代文字》は、文字に神秘さを持たせたいから意図的に作った文字・偽書の為に作った文字という説もあるが、確定できない部分もあり、実際に古代に書かれた文書だったとすると、何を伝えたかったのか研究してみると面白いかもしれない。

以下次号

↑荒神山の御札。
左側にあるのが神代文字。

↓《筑紫文字》
福岡県うきは市にある重定古墳に描かれている。



Wikipediaを参考にさせていただきました。m(_ _)m

☆【最近のこれはお見事！】は見事な映画の題名の紹介、反して【最近のこれはまずいぞ！】は「これは、まずいぞ！」と思う題名を紹介しています。

on air !

ＣＳ・ＢＳ放送のオススメ映画を紹介します！

CS・BSのオンエア時間は変更になる場合もあります。m(_ _)m

『ラビング 愛という名前のふたり』

WOWOW

2016年 アメリカ イギリス
監督 脚本:ジェフ・ニコルズ
製作:ゲッド・ドハティ コリン・ファース
出演:ジョエル・エドガートン ルース・ネッガ
マートン・ソーカス マイケル・シャノン

5月25日（金）21:00 【シネマ】
5月29日（火）19:45 【プイラム】
6月4日（月）14:00 【シネマ】

１９５８年。アメリカ・バージニア州キャロライン郡。リチャード・ラビングとミルドレッドは幼なじみだったがやがて愛し合い、この年・ミルドレッドの妊娠がわかり結婚を決意。ところがバージニア州では異人種間結婚は法律で禁止されており、そこで法律のないワシントンD.C.で結婚し二人の故郷のバージニア州キャロライン郡で暮らし始める。ところが突然、家に保安官がやってきて二人は逮捕され「離婚」するか「引っ越す」かを迫られるが…。

舞台は６０年前のアメリカ。今よりもっと差別意識の強かった時代。《愛し合っている二人》がなぜ、故郷を出るか二人が引き離されなければいけないのか？という疑問から起した行動が全米を驚かせた。

多くの黒人が戦ったアメリカだが、いまだに根深い差別は無くなっていない…。

『不機嫌な赤いバラ』

スターチャンネル

1994年 アメリカ
監督 脚本:ヒュー・ウィルソン
脚本:ピーター・トロクベイ
出演:シャーリー・マクレイン ニコラス・ケイジ

5月26日（土）18:00 【チャンネル1】
6月3日（日）12:00（吹） 【チャンネル3】
6月6日（水）20:00（吹） 【チャンネル3】
6月8日（金）14:15 【チャンネル2】
6月21日（木）10:00（吹） 【チャンネル3】
6月24日（日）13:10 【チャンネル2】
6月27日（水）21:00 【チャンネル2】

シークレット・サービスのダグは、やっと前大統領夫人・テスの警護の３年間の任務を終え、次回は政府要人の警護を希望するが、あえなく却下。大統領から再び前大統領夫人のテスの警護を命令される。

テスはかなりの頑固者でわがままできまぐれ、自分の子供達からも敬遠されていて、ダグはいつも振り回され疲れ果てていた。拒否したものの大統領に直接頼まれれば断るワケにもいかない。

一方、ダグの警備の継続を願ったのはテスで、彼女は彼の実力は認めているのだがなぜかいつもかみ合わない日々を送っていた。ところがある日、大事件が起こり…。

シャーリー・マクレインが、気難しい前大統領夫人役を演じさすがの貫禄を見せてくれる。

「トレマーズ」

1990年 アメリカ
監督 原案：ロン・アンダーウッド
脚本 原案：ブレント・マドック Ｓ・Ｓ・ウィルソン
出演：ケヴィン・ベーコン フレッド・ウォード
フィン・カーター マイケル・グロス
リバ・マッケンタイア

アメリカのネバダ州、パーフェクション・シティ。こののどかな町でバルとアールは、軽トラックを使い《なんでも屋》として働いていた。しかし、小さな村では大した仕事もなく、愚痴る毎日。

ところがある日。町はずれから帰る途中、鉄柱の上に男がいるのを発見。声をかけるとなんと干からびた状態で死んでおり、鉄柱に4・5日登ったまま水も飲まずにいたようだ。不思議に思っていると、途中羊がバラバラにされ殺されており、二人は町を何かが襲っていると気が付く。

また、町では大学で地震学を専攻しているロンダがあちらこちらに【地震計】を設置して測定していた。が、ここ数日その数値が異常な数値を示している事をバルとアールはロンダから聞きますます不安に。その夜・町の老夫婦も殺され、電線も切断され、原因もわからない上に次々と犠牲者が増え町中が恐怖のどん底陥るが、地下に怪物が生息して、襲っている事に気づく。

そんな中、町はずれに住む銃(ガン)マニアのバート夫婦に屋上に逃げるように連絡をするが、間に合わず二人を怪物が襲うが、銃で反撃し数匹いる怪物の一匹を殺す。

やがて、ブルドーザーは襲われても大丈夫な事がわかり、町の人々は家の屋上に登り、バルとアールはなんとか岩の山に向かう事に。しかし、怪物はなかなかの知恵者で…。

怪獣が暴れるのだが、珍しくなぜかのどかな雰囲気のホラー映画です。

Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie CinemaFilm Movie Cinema Film Movie

☆読んで頂いてありがとうございました。よろしかったらコメントでご感想・お叱りお聞かせください。よろしくお願いします！m(_ _)m 貴樹諒音

☆次回発行は6月1日です。発行予定は第1・3金曜日です。

【編集後記】

☆5月というのに《春》を感じられない日々が続く。そういえばここ数年こんな年が続いている気がする。世界情勢が不安でだから季節も乱れるのか、季節が不安定だから世界情勢が変なのか？さて？

皆様お元気でお過ごし下さい。m(_ _)m かしこ

↑いくらなんでも雪だるまは作れんだろうが(;^_^A

シネマズライフ144号
Ж 発行人：貴樹諒音 Ж
発行日：2018年5月18日
cinemaz-life@movie.nifty.jp
Ж 告知ブログ Ж
http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/

奥付

シネマズライフーcinemaz-lifeー １４４号

http://p.booklog.jp/users/rion-takagi

著者：貴樹 諒音

メールアドレス **cinemaz-life@movie.nifty.jp**

著者紹介ブログ 『明後日の憂鬱』

http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html

【写真素材-フォトライブラリー】

の画像を使わせてもらっています。

《スターチャンネル》

『不機嫌な赤いバラ』

《ＷＯＷＯＷ》

『ラビング 愛という名前のふたり』

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。

ぜひ、ご覧くださいませ。

Yahoo!映画

rion_takagiのMyムービー

https://movies.yahoo.co.jp/my/profile-g.uFIUaEfCFw6D1cq3gb5A--/

※& 他にもいろいろやってます。**(^^;)** ※&

お世話になっているインターネットＴＶ

netchannel KYO

『オススメ犬映画』

http://www.pet-c.net/column/movie/index.php

犬の映画を紹介してます。

§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※

感想はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸いです。

cinemaz-life@movie.nifty.jp

§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※

電子書籍プラットフォーム：パブー（http://p.booklog.jp/）

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト